SHIBUYA×RAKUGO
AWARD2016
http://eurolive.jp/shiburaku/
@shiburaku

渋谷らくご大賞2016
受賞記念特別興行

昇々ひとり会

ゲスト◎玉川太福
（曲師◎玉川みね子）

九月十五日《金》十九時半開演

聴くのではない、体感せよ！観る者すべてを中毒にさせる昇々ワールド全開の2時間

会場
EuroLive
ユーロライブ
渋谷駅下車
Bunkamura前交差点左折
EUROSPACE内

写真：山下ヒデヨ

ユーロスペースの落語会《サンキュータツオ・キュレーション》

渋谷らくご

毎月第二金曜日から5日間、
自身も芸人であり研究者でもある
サンキュータツオさんをキュレーターに迎え、
エキサイティングな新しい落語会の形を提案します。

http://eurolive.jp/shiburaku/ ポッドキャスト配信中！ @shiburaku

SHIBUYA×RAKUGO

2017年9月 番組表

開場＝開演30分前　へ浪曲　／講談　出演者は予告なく変わることがあります。

8FRI-12TUE「立川左談次 落語家生活五十周年特別記念興行」

8 FRI

18:00–19:00 ふたりらくご
立川志ら乃、古今亭文菊

20:00–22:00 渋谷らくご
古今亭志ん八、雷門小助六、
立川左談次、春風亭一朝

9 SAT

14:00–16:00 渋谷らくご
立川こしら、橘家圓太郎、
橘家文蔵、春風亭昇々

17:00–19:00 渋谷らくご
立川笑二、玉川太福へ、
立川左談次、立川龍志

10 SUN

14:00–16:00 渋谷らくご
立川吉笑、立川寸志、
立川左談次、柳家小里ん

17:00–19:00 渋谷らくご
瀧川鯉八、玉川奈々福へ、
桂春蝶、隅田川馬石

11 MON

18:00–19:00 ふたりらくご
柳亭小痴楽、入船亭扇辰

20:00–22:00 渋谷らくご
柳家わさび、三遊亭遊雀、
立川左談次、柳家小八

12 TUE

18:00–19:00 ふたりらくご
三遊亭粋歌、神田松之丞 ／

20:00–22:00 渋谷らくご
立川談吉、立川左平次、
入船亭扇遊、立川左談次

15 FRI

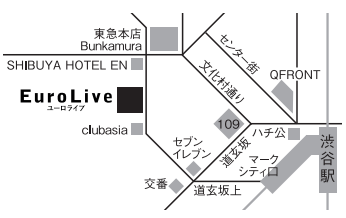
19:30–21:30
渋谷らくご大賞2016受賞記念特別興行
「昇々ひとり会」　春風亭昇々　ゲスト:玉川太福へ
★シブラクの半券提示で200円引き

「渋谷らくご」「昇々ひとり会」
大人2,500円/学生1,900円/高校生・落研1,200円/会員2,200円
前売券＝大人2,300円／学生1,700円／高校生・落研1,000円／会員2,000円
5枚回数券（6か月間有効/窓口のみ販売）大人10,000円/学生7,500円/会員9,000円

「ふたりらくご」
大人1,200円/学生900円/高校生・落研600円/会員1,100円
前売券＝大人1,000円／学生700円／高校生・落研400円／会員900円

【8月11日よりチケット発売開始】全自由席（178席）／券面記載の整理番号順に入場
□会員＝ユーロスペースおよびシネマヴェーラ会員　□当日券は開演1時間前より販売
[取扱い]ユーロスペース（同ビル3階）○窓口販売 営業時間内　○WEB販売 http://eurolive.jp
○電話予約（平日10:00～18:00）:0120-240-540（カンフェティチケットセンター）

【会場案内】
EuroLive
渋谷駅下車、Bunkamura前交差点左折
渋谷区円山町1-5 KINOHAUS 2F ユーロスペース内
問い合わせ:03-3461-0211
http://eurolive.jp
@shiburaku



「渋谷らくご」とは……

《初心者が、いつ来ても楽しめる落語会》として設計されています。

毎月第二金曜から5日間連続10公演、どの回にいらしても満足していただけるような演者さんと番組をご用意して、皆様のご来場をお待ちしております。もちろん、初心者にも伝わるということは、落語通も唸るもの。「ホンモノ」の演者をサンキュータツオが厳選し、なんの予備知識がなくても楽しめる、新しいタイプの落語会です。勉強してこないでください。真面目に聴かなくても楽しめます。

▼春風亭昇々　しゅんぷうてい しょうしょう

1984年生まれ、32歳。落語芸術協会の落語家。
2007年、春風亭昇太に入門。
2011年、二つ目昇進。
2016年、渋谷らくごで一年間もっとも活躍した二つ目に与えられる『渋谷らくご大賞』（おもしろい二つ目賞）を受賞。
昇々さんがやるすべての落語が「昇々味」の落語になる、いわばカレーみたいな存在。中毒者続出。
パッと見イケメンだが、落語を聴くと狂気が強すぎてそれを忘れさせてしまう。友だちが少ない。
本年、BSフジ『ポンキッキーズ』のMCに抜擢。大いなるドッキリだと思う。キャリア10年でこの領域までくる落語家が出てくるとは思わなかった。
（紹介文・サンキュータツオ）

落語会のスタイル、六通り！

渋谷らくご
三～四人の実力派真打から二つ目の落語家に、ひとり三十分くらいずつたっぷりと語ってもらうもの。

ひとりらくご
ひとりの落語家に五十～六十分で一席まるごと語ってもらうもの。演目を事前に発表することもあります。

ふたりらくご
二人の落語家が三十分ずつ語るもの。

創作らくご
演者自らが創作した新作落語の会。

絶滅危惧ライブレゼンツ 創作らくごオムニバス ーしゃべっちゃいなよ
新しく創った噺を初めてお客に披露する会。

まくら王
噺家ならば、まくらだけでも満足させてくれ。四人の落語家がまくらを披露し、最後に落語を一席。
※まくら：本題の前に披露する軽い小噺など